

会 議 録

会議の名称	第3回 清須市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会
開催日時	平成24年1月26日（木） 午後2時00分～午後3時30分
開催場所	清須市新川体育館 小会議室
議 題	(1) 清須市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会経過報告について (2) 清須市総合型地域スポーツクラブ設立に向けた検討事項について (3) その他
会議資料	・平成23年度 清須市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員経過報告【資料：1】 ・清須市総合型地域スポーツクラブ規約（案）【資料：2】 ・平成24年度 清須市総合型地域スポーツクラブ設立計画（案）【資料：3】 ・清須市総合型地域スポーツクラブ事業予算（案）【資料：4】
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
出席委員	坂井田委員長、鈴木副委員長、福田委員、森下委員、柴田委員、石川委員、栗野委員
欠席委員	平松委員
事務局	教育委員会 内田教育長 教育委員会教育部スポーツ課 岩花課長、加藤主幹、前田主幹、成瀬主事
助言者	愛知県広域スポーツセンター事業推進室 長川原氏 (財)愛知県体育協会 権田氏（クラブ育成アドバイザー）

## 会議の経過

### 開会

内田教育長あいさつ

坂井田委員長あいさつ

欠席委員の報告

### 議題

#### (1) 清須市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会経過報告

・事務局から【資料：1】について説明。

○各教室の参加状況や評判についてはどの様であったか。(坂井田委員長)

●参加状況について、ピラティス教室は定員30人中30人の参加があり、キンボール教室は定員50人中40人前後の参加があった。バレトン教室は現時点で定員30人中29人の申込がある。また、評判についてはピラティス、キンボールともに高評価だった。(事務局)

○キンボール教室やビーチボール大会はどの様に周知をしたのか。(森下委員)

●各小学校へポスター及び5,6年生を対象にチラシを配布した。(事務局)

○男性や30代、40代の女性が参加しやすい教室を検討していきたい。(栗野委員)

○ピラティス教室の参加者で幼稚園のお母さんを対象にした教室を開催して欲しいという要望があった。ニーズに合わせた教室を設けたい。(栗野委員)

○社会福祉協議会等の地域団体へもチラシ等を配布して周知募集の協力を依頼し、現在の対象者以外にも周知をしたほうがよいのではないかと考えている。(福田委員)

●現在、ターゲットにしていない対象者については、クラブ設立後の検討事項になる。クラブ運営を行ないながら、対象者を見極めた上で計画を立てていくほうがよい(長川原氏)

○来年度の設立を見越し、ターゲットを見定めた上で種目を検討し選定していく必要がある。また、スポーツ少年団に入団していない小学生を対象とした教室を充実させて欲しい(石川委員)

○加入したくなるような魅力あるクラブ作りが課題になる。また、長期的な視点で実現可能な計画を立て必要に応じて変更を行い、クラブを定着させていくことが必要になってくる。(柴田委員)

○来年度は色々なプレ事業を行い参加者の反応を見た上で設立時の種目の選定に役立てればよいのではないかと考えている。(事務局)

#### (2) 清須市総合型地域スポーツクラブ設立に向けた検討事項について

・事務局から【資料：2】【資料：3】【資料：4】について説明。

○【資料：2】の規約について、(名称)、(事務局)、(役員)について再検討を行ったほうがよいのではないかと考えている。(福田委員)

●規約については、現時点での案なので、委員の方々の意見を取り入れて変更していきたい。(事務局)

- 来年度の教室について、可能であれば色々な教室を行い、参加人数を集計した上でクラブ設立時の教室を決定するとよい。また、小学生を対象に中学校の部活で行なう種目の体験会等を行なうと参加者が集まるのではないか。(柴田委員)
- 資料3に関連して、1ヶ月程度の短い教室だけでなく、可能であれば長期的な教室を行なうとよいのではないか。また、来年度の1月に教室を行なうのであれば参加者が加入したくなるような教室が開催できるとよい。(長川原氏)
- スポーツクラブの配布物は今年度も予定しているのか。(坂井田委員長)
  - 2月下旬ごろに配布を予定しています。
- 会費の設定や会員の確保が重要課題になってくる。市からの補助金が望めないとすれば、独立した運営をできるだけの収入が必要になる。(内田教育長)
- スポーツクラブ設立後に地元企業などにスポンサーになってもらうことは可能か。(鈴木副委員長)
  - 出資していただける企業があれば可能です。(事務局)
- 設立後5年間は、日本スポーツセンターからの補助金を受けることができるので、その間に補助金に頼らない体制作りが必要になってくる。(事務局)
- 【資料：4】の会員会費や教室参加費について、他市町と比較しても決して高額ではない。また、設立後の予算について、補助金を含めずに予算立てを行なっているので健全な運営を行えるのではないか。(権田氏)
- 年会費だけではなく、半年会費を割高にして設定した方が会員を集め易いのではないか。(柴田委員)
- スポーツをする事に高額な会費を支払う意識がない人をターゲットにした場合に、会費を支払って参加したくなる様な魅力ある種目を設定していくことが重要になってくる。(柴田委員)
- 来年度が設立するまでの最後の準備期間になるので、色々な事を試行して設立準備を行ったほうがよい。(長川原氏)

(3) その他

- ・3月11日の啓発事業について

- ARCO清洲にて設立準備委員会が誘致した豊田合成スコーピオンズの公式戦を開催しますので、委員の方々は積極的に見学に来てください。また、設立準備委員会主催で市内の中学生選抜チーム同士での親善試合を同時開催します。なお、その際に啓発チラシ及び啓発資材を見学者に配布しますので、承認をお願いいたします。(事務局)
  - 啓発チラシ及び啓発チラシの配布について承認する。(全委員)

閉会

会議の結果	特記事項なし。
問合わせ先	教育委員会 スポーツ課 052-409-1535 (新川体育館)